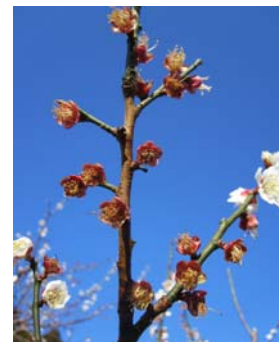


## 平成31年産 紀南の梅産地情報

2019/03/14

1. 本年の開花状況は、主力の南高で満開期が2月14日と前年より10日程度早くほぼ平年並みとなった。開花終期についても2月25日と前年より8日程度早くほぼ平年並みとなった。

開花中は暖かい日が続き、開花期間は24日と前年に比べ9日程度長くなり、ほぼ平年並みとなった。



(平地標準調査地 田辺市中三栖)

品種 \ 年		平年 (H21~30)	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
小梅	開花始め	2/7~8	2/3	2/9	2/19	2/6
	満開期	2/16~17	2/14	2/18	2/24	2/18
	開花終期	2/28~29	2/27	3/1	3/5	2/28
	開花期間	23日	25日	21日	15日	23日
古城	開花始め	2/15~16	2/12	2/18	2/24	2/14
	満開期	2/23~24	2/18	2/26	3/5	2/25
	開花終期	3/7~8	3/8	3/16	3/10	3/7
	開花期間	22日	26日	27日	15日	22日
南高	開花始め	2/7~8	2/3	2/7	2/19	2/2
	満開期	2/15~16	2/12	2/16	2/24	2/14
	開花終期	2/27~28	2/25	2/27	3/5	2/25
	開花期間	22日	23日	21日	15日	24日
作柄			5月生育前進 やや不作	低温生育遅れ 5月高温少雨 不作	開花期間短い 肥大良好 豊作	

2. 1月24日の着蕾調査によると、1年枝100節当たりの平均着蕾数は、南高では前年・平年よりやや少なく、古城では前年より少なく、平年よりやや少なくなった。小梅では前年・平年より少なくなった。

基準園の着蕾数 (1年枝100節当たりの平均着蕾数)

品種 \ 年	平成31年	平成30年	平年	前年比	平年比
小梅	61.4	103.0	93.2	60%	66%
古城	73.2	101.3	89.8	72%	81%
南高	49.1	59.3	58.6	83%	84%

3. 本年産の作柄は、開花から収穫期までの気象変化等により大きく左右されるため、現時点で具体的な予測はできない。